

西暦 2026 年 7 月 31 日

山形大学医学部附属病院および各研究協力機関（京野アートクリニック仙台、京野アートクリニック盛岡、京野アートクリニック高輪、蔵本ウィメンズクリニック、HORAC グランフロント大阪クリニック）にて診療を受けている、受けたことのある方、ご家族の方、ご親戚等の方へ（研究に関する情報）

当院では、下記の研究を実施いたします。この研究は、過去に実施した通常の診療において得られた試料や情報（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。この研究において新たな治療や検査等が追加で実施されることはありません。また、本研究では、各医療機関が自施設の診療記録のみを匿名化したうえで山形大学へ提供します。研究分担者を含む他施設の研究者が、他の医療機関の患者の個人情報（氏名・生年月日・診療記録など）にアクセスすることは一切ありません。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

① 研究課題名	iDAScore を用いた胚評価の臨床的有益性に関する検討
②倫理審査委員会承認番号	2026-115
② 研究期間	研究実施許可日から 2028 年 3 月 31 日まで
③ 研究の目的	近年、不妊治療においては体外受精・胚移植治療を中心とした生殖補助医療が普及し増加しています。胚移植に用いる胚盤胞の状態や質が良好であるほど、妊娠および出産に至る可能性が高いことが知られています。これまでは胚盤胞の形を直接観察して評価していましたが、近年はタイムラプス撮像技術が導入されるようになり、受精卵の発育過程を総合的に人工知能が自動的に評価する

	方法が開発されています。この方法は、従来の評価方法と比べて、より客観的で再現性の高い方法になることが期待されていますが、未だ有効性を証明するに至っていません。本研究は、人工知能を用いた評価方法が従来の評価方法に比べて妊娠・出産を予測する精度が優れているかを明らかにすることを目的とします。人工知能を用いた評価方法の方が精度が高いという結果が得られれば、今後の不妊治療において、より妊娠・出産しやすい受精卵を選択して使用できるようになり、不妊治療の治療結果の向上につながることが期待されます。
④ この研究の対象となる方	2022 年 1 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日までに各研究協力施設で単一胚盤胞移植を実施した方。
⑤ 研究の方法	この研究では、不妊治療として単一胚盤胞移植を行った方を対象に、従来の評価方法と人工知能を用いた評価方法のどちらが妊娠・出産の結果に対して予測精度が高かったかを比較検証します。
⑥ 利用する情報	診療記録より、以下の臨床情報を取得いたします（患者背景、採卵周期の情報、胚発育の評価情報、胚移植時の情報、胚移植後の妊娠・出産結果に関する情報）等
⑦ 他機関への臨床情報の提供	この研究のために各研究協力機関で収集した臨床情報は、山形大学において集約し解析します。 情報を提供し集約する際には、個人が特定されることがないように加工します。また、送付された臨床情報は山形大学の規定に従って適切に管理します。 各医療機関は、自施設の患者情報のみを匿名化（連結不可能匿名化）したうえで山形大学に提供します。匿名化前のデータにアクセスするのは当該施設の担当者のみです。山形大学は匿名化されたデータを統合・解析します。研究分担者が閲覧するのは、患者を識別できない統計的情報を含む解析済データのみです。
⑧ 臨床情報の管理責任者	管理責任者氏名：竹原 功（山形大学）
⑨ 臨床情報を利用する者	研究責任者氏名：竹原 功（山形大学） 主任研究者氏名：竹原 功（山形大学） 分担研究者氏名：上野 智（杉山産婦人科） 白澤弘光（秋田大学） 小野有紀（秋田大学）

	水本茂利（蔵本ウィメンズクリニック） 山田満穂（慶応義塾大学） 大岡令奈（慶応義塾大学） 左 勝則（自治医科大学）
⑩ 臨床情報の利用停止について	いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。 ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。
⑫問い合わせ先	山形大学医学部附属病院 産婦人科 〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2 TEL : 023-628-5393 Fax : 023-628-5396 E-mail : i-takehara@med.id.yamagata-u.ac.jp 担当者氏名 : 竹原 功

以上